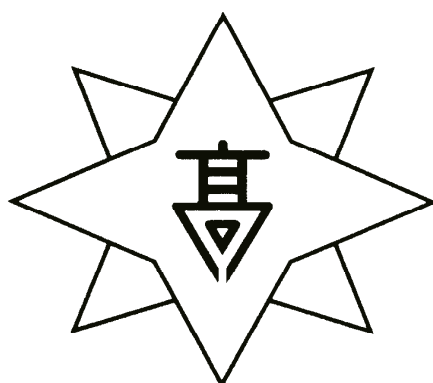


シラバス



滋賀県立米原高等学校

目 次

教 科	科 目	ページ
国 語	国語総合	1
地歴公民	世界史B	4
	現代社会	5
数 学	数学 I	6
	数学 II	7
	数学 A	8
理 科	物理基礎	9
	生物基礎	10
保健体育	体 育	11
	保 健	13
芸 術	音楽 I	14
	美術 I	15
	書道 I	16
外国語	コミュニケーション英語 I	17
	英語表現 I	18
	実践コミュニケーション I	20
家 庭	家庭基礎	21
情 報	社会と情報	22
理 数	理数数学 I	23
	理数生物	25
	理数地学	26

国語・国語総合(現代文) [1年]普通科・理数科 (2)単位

目 標		近代以降の様々な文章を論理的に読むスキルを身につけるとともに多様な考え方、見方、感じ方を学び、心情を豊かにする。また、言語文化に対する関心を高めるとともに、国語を適切に表現するための言語感覚とスキルを身につける。	
使用教科書		桐原書店 新 探求国語総合 現代文・表現編	
副 教 材		「プレミアムカラー国語便覧」(数研出版)「新版一品詞別一頻出漢字マスター3000」(尚文出版)	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	「グローバル化と『文脈』」與那覇潤 「ゆらぎ」内山節 「羅生門」芥川龍之介	文章を読み、論理的読解(主語と述語の確認、指示詞、代名詞の把握、同等関係、対比関係、因果関係の把握、キーワード・キーセンテンスの把握など)の基礎を理解している。(読・知・関) 小説読解法の基礎(時代や場所、登場人物などの設定を把握し、比喻表現や語りの視点に注意して、「出来事→心情→言動」の変化を追う)を理解している。また、小説の本編をふまえて続編を創作できる。(読・知・関・書)	
7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	「美しさの発見」高階秀爾	評論読解法の基礎にしたがって文章を論理的に読み、筆者の主張を要約できる。(読・知・関・書)	
8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	表現への招待「途中下車」宮本輝 「海の方の子」山田詠美 「経済の論理/環境の倫理」岩井克人	自由に考えを伝え合い設問について話し合える。(読・話) 登場人物の設定(性格や考え方)を把握し、他者とかかわるうちにそれがどのように変化していくかを追える。印象に残った表現や疑問に思う部分について感想文を書ける。(読・関・書)	
9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	「アリュージョン、老兵の夢と闇」星野道夫	経済と環境とについての思考を深められる。(読・知・関) アリュージョン列島の戦いについて調べたうえで本文を読み、筆者の主張を理解できる。(知・読・関)	
10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	「短歌」「俳句」 「サイボーグとクローン人間」山崎正和	短歌や俳句の表現法の違いを理解できる。俳句を創作し、教師の選定した優秀句数句についてクラスで批評し合える。(知・関・話・書) 科学についての評論を読み、筆者の主張を理解できる。(読・知・関)	
11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	「夢十夜(第一夜・第六夜)」夏目漱石	それぞれの話についてどのような点に夢の特徴があるのか話し合える。また、小説の背後にある比喩的な意味、作者の主張を考えることができる。(読・関・話)	
12月 12/7~ 12/14~ 12/21~	「遅れてきた『私』」若林幹夫	評論読解法にしたがって文章を論理的に読み、社会と個人についての筆者の主張を理解できる。(読・知・関)	
1月 1/7~ 1/12~ 1/18~	「なぜ、多様性が必要か」福岡伸一	評論読解法にしたがって文章を論理的に読み、生物の多様性のみならず広く多様性について話し合い、考察できる。(読・知・関・話)	
2月 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	詩「るるる葬送」草野心平「崖」石垣りん 「思想の出自」井崎正敏	詩の鑑賞について、論理ではなく自分の感性を他者にどのように説明すればよいのかを考えて発表できる。またその発表を通じて自分の感性とは違う他者の感性を知ることができる。(関・書・話) 評論読解法にしたがって文章を論理的に読み、筆者の主張を要約できる。(読・書)	
3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	「歴史は『今・ここ・私』に向かってはいない」内田樹 「わかろうとする姿勢」鷺田清一	評論読解法にしたがって文章を論理的に読み、筆者の主張を要約することができる。(読・書)	
言語活動の充実のための学習活動	作品の読解を通じて、自らの意見や感想を書いたり、ペアやグループあるいはクラス全体で、話し合ったり発表したりする。		
評価方法	①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト		

国語・国語総合(古典) [1年]普通科 (3)単位

目 標	古典作品を読解するために必要な古典文法や句法を身につけるとともに、作品の読解を通じて多様な考え方、見方、感じ方を学び、心情を豊かにする。また、伝統的な言語文化に対する関心を高めるとともに、国語を適切に表現するための言語感覚を身につける。	
使用教科書	桐原書店 新 探求国語総合 古典編	
副 教 材	「プレミアムカラー国語便覧」(数研出版)「基礎から解釈へ 新しい古典文法 四訂新版」(桐原書店) 「重要な句法と語彙を学ぶ 精選漢文」(尚文出版)「わかる・読める・解けるKey&Point古文単語 330」(いっずな書店)	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	歴史的仮名遣いの復習 用言の活用・漢文の訓読と書き下し文の復習	歴史的仮名遣いや古語・古典文法の基本を理解している。(知・書・関) 漢文の読解に必要な訓読の決まりを理解し、書き下し文に書き換えることができる。(知・書・関) 故事の内容を正確に読み取ることができ、諷諭が理解できる。(読・関・知)
7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	故事成語「漁父之利」 「知音」 十訓抄「大江山」	辞書や文法書を活用しながら作品を読み進めることができる。また、掛詞を理解できる。(読・知・関) 作り物語の特徴を理解できる。条件接続が理解できる。(読・知・関)
8月 8/3~ 8/17~ 8/24~	竹取物語「なよ竹のかぐや姫」	作者のものの感じ方や見方に関心を持つことができる。また、対偶中止法が理解できる。さらに、徒然草の多様さを感じ取れる。(読・知・関)
9月 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	徒然草「花は盛りに」 唐詩「絶句(江碧…)」「送元二使安西」「早発白帝城」「涼州詞」「八月十五夜、禁中独直、対月憶元九」 「友情」松浦友久	唐詩の決まりを理解し表現上の工夫を味わうことができる。(話・関・読・知・関) 鑑賞文を味わい、唐詩への理解を深めることができる。(読・知・関) 和歌の修辞法を理解し、和歌と文章とが融合された歌物語の特徴を理解できる。折句が創作できる。(読・知・関・書)
10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	伊勢物語「東下り」 奥の細道「旅こそ栖」	文章のリズムを味わうとともに掛詞や言葉の省略等が理解できる。俳句における「切れ」の効果が理解できる。(読・知・関) 登場人物を整理して話の流れを把握できる。(読・知・関)
11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	史伝「臥薪嘗胆」	句法に留意しながら本文を読解し諷諭が理解できる。(読・知)
12月 12/7~ 12/14~ 12/21~	文章「雑説」	月の異名、十二支を用いた時間や方角の表し方を理解できる。男性の手になる仮名を使った文学作品の嚆矢としての意義を理解できる。準体法が理解できる。また、反実仮想が理解できる。(知・読・関)
1月 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	土佐日記「門出」「帰京」	音読を通して文章のリズムを味わえる。また、係り結びの結びの消滅が理解できる。仏教が文学に大きな影響を与えたことを理解できる。(話・知・関)
2月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	平家物語「祇園精舎」 「木曾の最期」	音便、敬語の基礎、また登場人物の心情が理解できる。(読・知・関)
3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	思想「論語」 思想「孟子」	中国だけではなく広く東アジアに影響を与えた孔子の思想・孟子の思想を理解できる。(知・読・関)
言語活動の充実のための学習活動	作品の読解を通じて、自らの意見や感想を書いたり、ペアやグループあるいはクラス全体で、話し合ったり発表したりする。	
評価方法	①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト	

国語・国語総合(古典) [1年]理数科 (2)単位

目 標		古典作品を読解するために必要な古典文法や句法を身につけるとともに、作品の読解を通じて多様な考え方、見方、感じ方を学び、心情を豊かにする。また、伝統的な言語文化に対する関心を高めるとともに、国語を適切に表現するための言語感覚を身につける。		
使用教科書		桐原書店 新 探求国語総合 古典編		
副 教 材		「プレミアムカラー国語便覧」(数研出版)「基礎から解釈へ 新しい古典文法 四訂新版」(桐原書店) 「重要な句法と語彙を学ぶ 精選漢文」(尚文出版)「わかる・読める・解けるKey&Point古文単語 330」(いっずな書店)		
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準		
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	歴史的仮名遣いの復習 用言の活用・漢文の訓読と書き下し文の復習	歴史的仮名遣いや古語・古典文法の基本を理解している。(知・書・関) 漢文の読解に必要な訓読の決まりを理解し、書き下し文に書き換えることができる。(知・書・関)	
	7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	故事成語「漁父之利」 十訓抄「大江山」 竹取物語「なよ竹のかげや姫」	故事の内容を正確に読み取ることができ、諷諭が理解できる。(読・関・知) 辞書や文法書を活用しながら作品を読み進めることができる。また、掛詞を理解できる。(読・知・関) 作り物語の特徴を理解できる。条件接続が理解できる。(読・知・関)
8月		8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	徒然草「花は盛りに」	作者のものの感じ方や見方に関心を持つことができる。また、対偶中止法が理解できる。さらに、徒然草の多様さを感じ取れる。(読・知・関)
		9月	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	唐詩「絶句(江碧…)」 「送元二使安西」 「早発白帝城」 「涼州詞」 「八月十五夜、禁中独直、対月憶元九」
10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~		伊勢物語「東下り」 奥の細道「旅こそ栖」	和歌の修辞法を理解し、和歌と文章とが融合された歌物語の特徴を理解できる。折句が創作できる。(読・知・関・書) 文章のリズムを味わうとともに掛詞や言葉の省略等が理解できる。俳句における「切れ」の効果が理解できる。(読・知・関)
	11月		11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	史伝「臥薪嘗胆」
12月		12/7~ 12/14~ 12/21~	文章「雑説」 土佐日記「門出」	句法に留意しながら本文を読解し諷諭が理解できる。(読・知) 月の異名、十二支を用いた時間や方角の表し方を理解できる。男性の手になる仮名を使った文学作品の嚆矢としての意義を理解できる。準体法が理解できる。また、反実仮想が理解できる。(知・読・関)
	1月	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	平家物語「木曾の最期」	音読を通して文章のリズムを味わえる。また、係り結びの結びの消滅が理解できる。(話・知・関)
2月		2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査		音便、敬語の基礎、また登場人物の心情が理解できる。(読・知・関)
	3月	3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	思想「論語」 思想「孟子」	中国だけではなく広く東アジアに影響を与えた孔子の思想・孟子の思想を理解できる。(知・読・関)
言語活動の充実のための学習活動		作品の読解を通じて、自らの意見や感想を書いたり、ペアやグループあるいはクラス全体で、話し合ったり発表したりする。		
評価方法		①定期考査 ②課題テスト ③授業への取り組み ④提出物 ⑤小テスト		

地歴公民・世界史B [1年]普通科英語コース (3)単位

目 標		古代から現代までの世界の諸地域の主要な歴史の流れを幅広く学習し、世界史の基礎的な知識を定着させる。 その上で、グローバル化が進む国際社会を主体的に生きるための資質を養う。	
使用教科書		詳説世界史B(山川出版社)	
副 教 材		グローバルワイド最新世界史図表(第一学習社)、世界史重要語句 Check List	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~	先史の世界	関心・意欲・態度 ・世界の諸地域の歴史事象に関心を持っているか。 ・歴史の流れを積極的に理解しようとしているか。 ・復習に努めているか。
	6/8~	古代オリエントと地中海世界	
7月	6/15~	〃	思考・判断・表現 ・各時代・地域の資料や図表を様々な観点からとらえ 当時の社会的背景を考察することができるか ・各時代と現代社会とを比較することができるか。
	6/22~	インドの古典文明	
	中間考査	中国の古典文明	
	6/29~	東アジア世界の形成	
8月	7/6~	〃	資料活用の技能 ・歴史上の人物や出来事を説明する際、効果的な資料や図表を用い ることができるか。
	7/13~	イスラム世界の形成	
	7/20~	〃	
	期末考査	中世ヨーロッパ世界	
9月	8/3~	東アジア世界の発展	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	8/17~	〃	
	8/24~	印象に残った人物の研究と発表	
	8/31~	近世ヨーロッパ世界の形成	
10月	9/7~	〃	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	9/14~	近世ヨーロッパ世界の展開	
	9/23~	〃	
	中間考査	〃	
11月	10/5~	近世ヨーロッパと アメリカ独立革命	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	10/12~	アメリカ世界の成立 フランス革命	
	10/19~	ナポレオン	
	10/26~	ウィーン体制	
12月	11/2~	ヨーロッパの再編	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	11/9~	アメリカの発展	
	11/16~	アジア諸地域の動揺 オスマンと南アジア	
	11/24~	東南アジアの植民地化 東アジアの激動	
1月	12/7~	帝国主義	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	12/14~	二つの世界大戦 第一次世界大戦	
	12/21~	ヴェルサイユ体制	
	1/7~	世界恐慌	
2月	1/12~	第二次世界大戦	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	1/18~	〃	
	1/25~	〃	
	2/1~	冷戦と第三世界 冷戦の激化	
3月	2/8~	〃	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	2/15~	第三世界の台頭	
	2/22~	〃	
	学年末考査	〃	
3月	3/4~	現代の世界	知識・理解 ・古代から現代までの基礎的な知識が定着しているか。 ・整理ノートをしっかりまとめ、授業で学んだことを理解しているか。
	3/8~	〃	
	3/15~	〃	
	3/23~	〃	
言語活動の充実のための学習活動		歴史上の人物調べ学習を課す。その内容について発表の機会を設定する。	
評価方法		定期考査、課題の提出状況、授業の取り組み状況、学習に取り組む姿勢など総合的に判断して 評価する。	

地歴公民・現代社会 [1年]普通科・理数科 (2)単位

目 標	1. 現代社会における制度・歴史的背景・問題点等を理解し、現代社会に対する認識を高める。(知識・理解) 2. 現代社会にかかわる諸資料を適切に読み取ることができるようにする。(技能) 3. 現代社会が抱える諸課題に対して、その望ましい方向性や解決策を主体的に考えられるようにする。(思考・判断・表現) 4. 現代社会に対する自らの考えを、自分の言葉で適切に表現することができるようにする。(思考・判断・表現) 5. 現代社会に対する関心を高め、そこにある課題を自ら発見しようとする態度を養う。(関心・意欲・態度)	
使用教科書	『改訂版 高等学校 現代社会』(数研出版)	
副 教 材	『最新現代社会資料集 2020』(第一学習社編集部)	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1～ 生命をめぐる問題 6/8～ 生命をめぐる問題 6/15～ 情報化社会の進展 6/22～ 環境をめぐる問題 中間考査 資源・エネルギー問題 6/29～ 青年期の特徴・課題	(知識・理解) ・授業で取り上げる現代社会の制度・歴史的背景・問題点等を理解しているか。 (資料活用の技能) ・授業で取り上げる諸資料を適切に読み取ることができるか。
7月	7/6～ 現代社会における青年期の生き方 7/13～ 古代の人々に学ぶ生き方・考え方 7/20～ 近代の人々に学ぶ生き方・考え方 期末考査 日本の伝統思想 国際社会に生きる日本人	(思考・判断・表現) ・現代社会が抱える諸課題に対して、その望ましい方向性や解決策を主体的に考えられるか。 ・現代社会に対する自らの考えを、自分の言葉で適切に表現することができるか。
8月	8/3～ 人間と法のかかわり 8/17～ 民主政治の歴史と原理 8/24～ 現代の民主政治の制度 8/31～ 世界の主な政治体制	(関心・意欲・態度) ・現代社会に対して関心を持っているか。 ・現代社会の抱える課題を自ら発見しようとしているか。
9月	9/7～ 明治憲法と日本国憲法 9/14～ 基本的人権と平等権・自由権 9/23～ 基本的人権と社会権 9/28～ 新しい人権と人権の国際的な広がり 中間考査	
10月	10/5～ 日本国憲法における安全保障 10/12～ 日本の三権分立 10/19～ 現代の地方自治 10/26～ 日本の選挙制度と政治参加	
11月	11/2～ 日本における行政機能の拡大 11/9～ 国際社会の諸制度 11/16～ 国際社会の諸課題 11/24～ 経済社会の変容と現代の企業 期末考査	
12月	12/7～ 市場経済の原理 12/14～ 財政・金融政策 12/21～ 現代日本経済の歴史	
1月	1/7～ 日本の中小企業と農業 1/12～ 経済発展とその課題 1/18～ 現代の社会保障制度 1/25～ 国際経済の展開	
2月	2/1～ 国際貿易のしくみ 2/8～ 世界の経済格差 2/15～ 国際経済における地域統合 2/22～ 国際経済における地域統合 学年末考査	
3月	3/4～ 主権者教育 3/8～ 3/15～ 3/23～	
言語活動の充実のための学習活動	・自分の考えを文章でまとめる機会を多く設け、生徒の思考力・判断力・表現力を育成する。 ・発表や議論の機会を多く設け、生徒の思考力・判断力・表現力を育成する。	
評価方法	定期考査、小テスト、学習態度、課題の提出状況などを総合して評価する。	

数学・数学Ⅰ [1年]普通科 (3)単位

目 標		数と式, 2次関数, 図形と計量, 及びデータの分析について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。	
使用教科書		改訂版 新編数学Ⅰ【数研】(104数研/数Ⅰ329)	
副 教 材		4プロセス 数学Ⅰ+A【数研】	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	第1章 数と式 第1節 式の計算 第2節 実数 第3節 1次不等式 [課題学習]	[関]:関心・意欲・態度 [技]:数学的な技能 [知]:知識・理解 [見]:数学的な見方や考え方 ◎整式の基本的な性質を理解し, 加法・減法の計算ができる。[技] ◎数の体系を実数まで拡張する意義に気付くとともに, 数を拡張していく過程に関心を持ち, 調べようとする。[関]
	7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	第2章 集合と命題
8月		8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9月	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 第2節 2次関数の値の変化 第3節 2次関数と2次不等式 [課題学習]
	9月	9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	第4章 図形と計量 第1節 三角比
10月		10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11月	第2節 三角比の応用 [課題学習]
	11月	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	第5章 データの分析 [課題学習]
12月		12/7~ 12/14~ 12/21~ 1月	
	1月	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2月	
2月		2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	
	3月	3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	
言語活動の充実のための学習活動		◎日々の授業の中で行う。式の羅列ではなく, 筋道と根拠がわかる答案を作ることを目標にする。 ◎答えを導く過程を, 説明できるようなプレゼンテーション能力を高める。 ◎単元ごとの小テストや, 定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。	
評価方法	◎各定期考査による成績。 ◎単元ごとの小テストや, 定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。		

数学・数学Ⅱ [1年]普通科 (1)単位

目 標		数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。	
使用教科書		改訂版 新編 数学Ⅱ【数研】(104 数研/数Ⅱ329)	
副 教 材		4プロセス 数学Ⅱ+B【数研】	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	[関]:関心・意欲・態度 [見]:数学的な見方や考え方 [技]:数学的な技能 [知]:知識・理解	
7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査		
8月	8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~		
9月	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査		
10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~		
11月	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査		
12月	12/7~ 第1章 式と証明 12/14~ 第1節 式と計算		
1月	12/21~ 1/7~ 第2節 等式・不等式の証明 1/12~		
2月	1/18~ 第2章 複素数と方程式 1/25~ 第1節 複素数と2次方程式の解 2/1~ 2/8~ 第2節 高次方程式 2/15~ 2/22~		
3月	学年末考査 3/4~ 第3章 図形と方程式 3/8~ 第1節 点と直線 3/15~ 3/23~		
言語活動の充実のための学習活動	◎日々の授業の中で行う。式の羅列ではなく、筋道と根拠がわかる答案を作ることを目標にする。 ◎答えを導く過程を、説明できるようなプレゼンテーション能力を高める。 ◎単元ごとの小テストや、定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。		
評価方法	◎各定期考査による成績。 ◎単元ごとの小テストや、定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。		

数学・数学 A [1年]普通科 (2)単位

目 標		場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	
使用教科書		改訂版 新編 数学 A【数研】(104数研/数 A329)	
副 教 材		4プロセス 数学 I + A【数研】	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	2章 図形の性質 第1節 平面図形 三角形の性質	[関]:関心・意欲・態度 [見]:数学的な見方や考え方 [技]:数学的な技能 [知]:知識・理解 ◎三角形や円などの図形の性質に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、利用することができる。[関] ◎チェバ・メネラウスの定理を用いて問題を解くことができる。[技]
	7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	円の性質 作図 第2節 空間図形 [課題学習1~3]
8月		8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 集合の要素と個数 場合の数 順列 組合せ
	9月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	第2節 確率 事象と確率 確率の基本性質 独立な試行と確率 条件付き確率
10月		11/7~ 11/14~ 11/21~ 11/28~ 12/5~ 12/12~ 12/19~ 12/26~ 1/2~ 1/9~ 1/16~ 1/23~ 2/6~ 2/13~ 2/20~ 2/27~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 5/1~ 5/8~ 5/15~ 5/22~ 5/29~ 6/5~ 6/12~ 6/19~ 6/26~ 7/3~ 7/10~ 7/17~ 7/24~ 7/31~ 8/7~ 8/14~ 8/21~ 8/28~ 9/4~ 9/11~ 9/18~ 9/25~ 10/2~ 10/9~ 10/16~ 10/23~ 10/30~ 11/6~ 11/13~ 11/20~ 11/27~ 12/4~ 12/11~ 12/18~ 12/25~ 1/1~ 1/8~ 1/15~ 1/22~ 1/29~ 2/5~ 2/12~ 2/19~ 2/26~ 3/5~ 3/12~ 3/19~ 3/26~ 4/2~ 4/9~ 4/16~ 4/23~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 4/24~ 4/30~ 5/7~ 5/14~ 5/21~ 5/28~ 6/4~ 6/11~ 6/18~ 6/25~ 7/2~ 7/9~ 7/16~ 7/23~ 7/30~ 8/6~ 8/13~ 8/20~ 8/27~ 9/3~ 9/10~ 9/17~ 9/24~ 9/30~ 10/7~ 10/14~ 10/21~ 10/28~ 11/4~ 11/11~ 11/18~ 11/25~ 12/2~ 12/9~ 12/16~ 12/23~ 12/30~ 1/6~ 1/13~ 1/20~ 1/27~ 2/3~ 2/10~ 2/17~ 2/24~ 2/28~ 3/6~ 3/13~ 3/20~ 3/27~ 4/3~ 4/10~ 4/17~ 	

理科・物理基礎 [1年]普通科 (2)単位

目 標		運動とエネルギー、波、電気に関する基本的な見方や考え方に基づき、観察・実験などを通して原理・法則を系統的に理解する。また、さまざまな現象に応用して考察できるようにする。	
使用教科書		啓林館 考える物理基礎	
副 教 材		啓林館 ステップアップノート物理基礎	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~	物体の運動 ・速度 ・加速度 ・落体の運動	○等速直線運動 について $v-t$ 、 $x-t$ グラフがもつ性質を理解できる。〔思・知〕 ○速度がベクトル量であることをふまえて合成・分解の考え方を理解している。〔思・知〕 ○加速度の求め方を習得している。〔技〕 ○自由落下・水平投射等の放物運動を鉛直、水平方向に分解して考え、特徴を把握することができる。〔関・知〕
	中間考査		
7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~	力と運動 ・力の合成と分解 ・力のつりあい ・運動の法則 ・摩擦を受ける運動	○力の合成・分解ができる。力がつりあう条件を理解し、つりあいの式を書くことができる。〔思・知〕 ○ニュートンの運動の三法則を理解し、運動方程式の適用が確実にできる。〔思・技〕 ○静止摩擦力、最大摩擦力、動摩擦力について理解している。 ○圧力・浮力について、具体例をふまえて理解している。〔関・知〕 ○空気の抵抗力がはたらく場合の運動について理解している。〔知〕
	8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	仕事とエネルギー ・仕事 ・運動エネルギー ・位置エネルギー ・力学的エネルギーの保存	○仕事の定義を理解し、仕事をする量として運動エネルギーを求めることができる。重力による位置エネルギーと弾性力による位置エネルギーを理解し、保存力による物体の運動では、力学的エネルギーが保存されることや、動摩擦力や空気の抵抗力がはたらくときは力学的エネルギーが保存されないことを考察できる。〔思・知〕
	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~		○熱・比熱・熱容量・熱量の保存、内部エネルギーについて理解している。〔知〕
	中間考査		
10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	熱とエネルギー ・熱容量と比熱 ・熱量の保存 ・熱と仕事 ・熱機関と不可逆変化	○熱と仕事の関係を理解し、エネルギーは相互に変換してもその総量は保存されることを理解している。〔思・知〕
	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~		
	期末考査		
12月	12/7~ 12/14~ 12/21~	波の性質 ・波の伝わり方 ・波の重ね合わせ、反射	○波を表す基本的な量について理解している。また、観察・実験を通して、現象を説明できる。〔関・思・知〕
	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	音 ・音波の伝わり方 ・弦の振動、気柱の振動	○音は媒質中を伝わること、高さや強さについて理解している。〔知〕 ○観察・実験を通して、弦の振動・気柱の共鳴などについて理解している。〔関・思・知〕
2月	2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~	静電気と電流 ・静電気	○静電気について説明できる。〔思〕
	学年末考査		
3月	3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	・電流と電気抵抗	○実験観察を通して、電気抵抗について理解している。〔知〕
言語活動の充実のための学習活動		現象について、自分の考えを発表する。観察・実験の結果を予想したり、結果を分析したりして考察を自分の考えで表現する。また、表・グラフ・式・モデルなどを用いて、適切に自分の考えを表現する。	
評価方法		各定期考査・課題テストにおける成績、実験レポート・ノート提出を総合して評価する。	

理科・生物基礎 [1年]普通科 (2)単位

目 標		生物に関する基本的知識を身につけると共に、科学的・理論的な思考力を養う。また、実験を通して作業、レポートを作成、考察することで知識を深める。			
使用教科書		数研出版「改訂版 生物基礎」			
副 教 材		第一学習社「八訂版 スクエア 最新図説生物 neo」 数研出版「リードα 生物基礎」			
時 期	学 習 内 容	評 価 基 準			
6月	6/1～ 6/8～ 6/15～ 6/22～ 中間考査	・生物の特徴 ・生物の多様性と共通性 顕微鏡実験 ・エネルギーと代謝 ・光合成と呼吸	実験を通し、科学的な考え方ができている。(関・思・技・知) 進化の視点をふまえた上で、生物の多様性と共通性が理解できている。(関・知) 原核・真核生物の違いと、真核生物の構造について理解する。(関・思・技・知)		
	7月	6/29～ 7/6～ 7/13～ 7/20～ 期末考査	・遺伝子とその働き ・遺伝情報とDNA ・遺伝情報の発現 ・遺伝情報の配分	生物の特性の一つである代謝について、エネルギー代謝も含めた上で理解している。(関・知) DNAの構造を知り、DNAを観察することで、理解を深める(関・知・技) DNAや染色体の変化とともに細胞周期を理解している。(関・思・知) 転写・翻訳の経路を理解できている。(関・思・知) 細胞分裂を観察する。(関・思・技)	
8月		8/3～ 8/17～ 8/24～ 8/31～	生物の体内環境 ・体液と体内環境	DNAの複製・分配について理解する。(関・思・知) 体液や血球、循環系について理解できている。(関・思・知)	
		9月	9/7～ 9/14～ 9/23～ 9/28～ 中間考査	・腎臓と肝臓	ヘモグロビンの酵素の受け渡しの仕組みが理解できている。(関・思・知) 肝臓・腎臓の働きを理解している。(関・思・知)
			10月	10/5～ 10/12～ 10/19～ 10/26～	・神経とホルモンによる調節
11月	11/2～ 11/9～ 11/16～ 11/24～ 期末考査			・免疫	免疫を担う細胞が理解できている。(関・思・知) 自然免疫と獲得免疫の流れがりがいできている。(関・思・知) アレルギーなどの疾患について理解できている。(関・思・知)
	12月			12/7～ 12/14～ 12/21～	植生の多様性と分布 ・さまざまな植生 ・植生の遷移
		1月		1/7～ 1/12～ 1/18～ 1/25～	・気候とバイオーム
			2月	2/1～ 2/8～ 2/15～ 2/22～	生態系とその保全 ・生態系 ・物質循環とエネルギーの流れ
3月	3/4～ 3/8～ 3/15～ 3/23～ 学年末考査			・生態系のバランスと保全	生態系は一定の範囲内でバランスが保たれていることを理解する。(関・思・知)
	言語活動の充実のための学習活動			授業中や実験時に結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現し発表をする。 表・グラフ・式などを用いて、適切に自分の考えを表現する。	
	評価方法		各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績や取り組み、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。		

保健体育・体育 [1年]普通科男子・理数科男子 (2)単位

目 標		運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。	
使用教科書		現代高等保健体育・体育編(大修館書店)	
副 教 材		ステップアップ高校スポーツ2020(大修館書店)	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	体づくり運動 (体ほぐしの運動・体力を高める運動)	○体づくり運動 関: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるように体力の違いに考慮し、自己の役割を果たそうとしている。 思: 体力の向上を図るために計画を立て自己の課題に応じた運動の取り組みをしている。 知: 運動を継続する意義、運動の原則を理解している。
	7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	選択1 (ソフトボール・バレーボール・バスケットボール・サッカー)
8月		8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	体育理論 選択1 (ソフトボール・バレーボール・バスケットボール・サッカー)
	9月	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	選択1 (ソフトボール・バレーボール・バスケットボール・サッカー)
10月		10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	選択2 (剣道・卓球・サッカー)
	11月	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	選択2 (剣道・卓球・サッカー)
12月		12/7~ 12/14~ 12/21~	体育理論 選択3 (バドミントン・跳び箱運動・マット運動)
	1月	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	選択3 (バドミントン・跳び箱運動・マット運動)
2月		2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~	選択3 (バドミントン・跳び箱運動・マット運動)
	3月	学年末考査 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	選択3 (バドミントン・跳び箱運動・マット運動)
言語活動の充実のための学習活動		・体を動かす活動を通して、コミュニケーションや感性・情緒に関する学習活動及び知的活動を充実する。 ・各運動場面で、体を動かす機会を適切に確保した上で、相手や仲間のよいプレイや演技に称賛を送ったり、互いに協力して、教え合ったりするなどのコミュニケーションを図る学習活動を充実させる。	
評価方法	授業における知識及び技能、思考力・判断力・表現力、及び学びに向かう力・人間性を総合して判断する。		

保健体育・体育 [1年]普通科女子・理数科女子 (2)単位

目 標	運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。	
使用教科書	現代高等保健体育・体育編(大修館書店)	
副 教 材	ステップアップ高校スポーツ2020(大修館書店)	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	体づくり運動 (体ほぐしの運動・体力を高める運動)	○体づくり運動 関:体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるように体力の違いに考慮し、自己の役割を果たそうとしている。 思:体力の向上を図るために計画を立て自己の課題に応じた運動の取り組みをしている。 知:運動を継続する意義、運動の原則を理解している。
7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	選択1 (ソフトボール・バレーボール・バスケットボール・サッカー)	関:陸上競技の学習に自主的に取り組み、陸上競技の楽しさや喜びを味わう。 思:自分の能力に適した目標記録や課題を設定している。 技:自分の能力に適した技能のポイントをつかみ、技能を高め、競技したり記録を高めたりすることができる。 知:陸上競技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を理解している。
8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	体育理論 選択1	○球技 関:球技の学習に自主的に取り組み、フェアなプレイを大切にしようとしている。 思:仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘したり、健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選択したりすることができる。
9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	(ソフトボール・バレーボール・バスケットボール・サッカー)	技:状況に応じた攻撃、ボール操作、連携した守備などによって攻防を展開することができる。 知:それぞれの球技に関連した技術などの名称や行い方、及び体力の高め方について理解している。
10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	選択2 (ダンス・卓球・サッカー)	○ダンス 関:感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを一層深く味わい、交流や発表をすることに主体的に取り組もうとする。 思:グループや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。
11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査		技:それぞれ特有の表現や踊りを高めて交流や発表ができるようにする。 知:文化的背景と表現の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、交流や発表の仕方などを理解している。
12月 12/7~ 12/14~ 12/21~	体育理論 選択3	○器械運動 関:器械運動に主体的に取り組む、技ができる楽しさや喜びを仲間とともに味わう。 思:自己や仲間の課題に応じて、適切な練習方法を選択したり、技の合理的な動き方の改善すべきポイントを見つけたりすることができる。
1月 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	(バドミントン・跳び箱運動・マット運動)	技:踏み切り、着手、着地といった技の基本的な一連の動きを滑らかに安定させて跳び越すことができる。回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うことができる。 知:技の名称や行い方、体力の高め方や課題解決の方法を理解している。
2月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査		○体育理論 関:社会の変化に伴うスポーツの歴史的変遷や文化的特性に関心を持ち生涯にわたってスポーツにかかわっていきこうと進んで学習に取り組もうとする。 思:社会の変化に伴う現代スポーツへの関わり方やドーピング等について自分の考えを整理している。
3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~		知:社会の変化に伴うスポーツの技術や戦術、ルールの変化等について具体例を挙げている。
言語活動の充実のための学習活動	・体を動かす活動を通して、コミュニケーションや感性・情緒に関する学習活動及び知的活動を充実する。 ・各運動場面で、体を動かす機会を適切に確保した上で、相手や仲間のよいプレイや演技に称賛を送ったり、互いに協力して、教え合ったりするなどのコミュニケーションを図る学習活動を充実させる。	
評価方法	授業においての知識及び技能、思考力・判断力・表現力、及び学びに向かう力・人間性を総合して判断する。	

保健体育・保健 [1年]普通科・理数科 (1)単位

目 標	個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力を育てる。			
使用教科書	現代高等保健体育(大修館304)			
副 教 材	図説 現代高等保健体育(大修館304)			
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準		
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	05 生活習慣病とその予防 06 食事と健康 07 運動と健康	関: 健康の保持増進のための、個人の適切な意志決定や行動選択及び環境づくりについて意欲的に学習に取り組んでいる。 思: 健康は様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用によって成り立っていることを理解したうえで、自分の健康の保持増進のための課題を見つけ、その改善方法について考えたり、発表したりすることができる。 知: 健康の考え方は、国民の健康水準の構造や疾病構造の変化にもなっていることを理解したり、まとめたりすることができる。	
	7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査		08 休養・睡眠と健康 09 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康
8月		8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	12 現代の感染症 13 感染症の予防 14 性感染症・エイズとその予防	
		9月	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	15 欲求と適応機制 16 心身の相関とストレス 17 ストレスへの対処 18 心の健康と自己実現
			10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~
11月	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査			21 安全な交通社会づくり
	12月		12/7~ 12/14~ 12/21~ 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	22 応急手当の意義とその基本 23 心肺蘇生法 24 日常的な応急手当
		1月	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	25 応急手当の意義とその基本 26 心肺蘇生法 27 日常的な応急手当
			2月	2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査
3月		3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~		31 応急手当の意義とその基本 32 心肺蘇生法 33 日常的な応急手当
	言語活動の充実のための学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとの「学習の目標」に照らし合わせたテーマで、グループワークを行い、自分やグループの意見をまとめ発表する。 ・他人の意見に対して、自分の意見をまとめ、発表する。 		
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・各学期1回の定期考査 ・グループワークや、ディベートへの取り組み姿勢 ・ノートや配布プリント 			

芸術・音楽Ⅰ [1年]普通科・理数科 (2)単位

目 標		音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。	
使用教科書		改訂版 高校生の音楽 1 (音楽之友社)	
副 教 材			
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~	理論 楽典	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の成り立ちに関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。①③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・リコーダーの基本的な奏法を修得している。③ ・お互いのパートをよく聴き合い、アンサンブルを作り出そうとしている。②
	6/8~	器楽 Beat Canon	
6月	6/15~	器楽 広い河の岸辺	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的・主体的に歌唱しようとしている。① ・日本の歌の美しさや特徴を感じ取り、詩を味わって歌唱している。①② ・ギターの基本的な奏法を修得している。③ ・外国語の言葉の響きに関心を持って取り組んでいる。①②
	6/22~	愛のあいさつ シチリアーナ	
中間考査			
7月	6/29~	器楽 YOU CAN DO IT!	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・楽典の知識を生かして、意欲的に創作活動を行っている。①③ ・楽曲の特徴と表現の効果を感じ取って鑑賞している。①④
	7/6~	創作 自分の音楽をつくろう	
7月	7/13~	鑑賞 オラトリオ「メサイア」HWV56	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的・主体的に歌唱しようとしている。① ・日本の歌の美しさや特徴を感じ取り、詩を味わって歌唱している。①② ・ギターの基本的な奏法を修得している。③ ・外国語の言葉の響きに関心を持って取り組んでいる。①②
	7/20~		
8月 期末考査			
8月	8/3~	歌唱 翼をください 少年時代	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的・主体的に歌唱しようとしている。① ・日本の歌の美しさや特徴を感じ取り、詩を味わって歌唱している。①② ・ギターの基本的な奏法を修得している。③ ・外国語の言葉の響きに関心を持って取り組んでいる。①②
	8/17~	歌唱 夏の思い出 浜辺の歌 ふるさと	
9月	8/24~	器楽 ギターを弾こう 広い河の岸辺	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	8/31~	歌唱 Heidenröslein	
9月	9/7~		<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	9/14~		
9月	9/23~		<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	9/28~		
10月 中間考査			
10月	10/5~	鑑賞 子どもの情景 作品 15	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	10/12~	歌唱 ちいさい秋見つけた はるかな友に	
11月	10/19~		<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	10/26~	歌唱 野菜の気持ち	
11月	11/2~	鑑賞 交響曲 第7番 イ長調 作品 92	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	11/9~		
11月	11/16~		<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の美しさや、表現の効果を味わいながら聴いている。①④ ・表現形態の特徴に関心を持ち、それらを生かして歌おうとしている。①②③ ・リズムの楽しさを感じて表現しようとしている。①② ・交響曲の響きの効果を味わって鑑賞している。①④
	11/24~		
12月 期末考査			
12月	12/7~	歌唱 クリスマス・ソング・メドレー	<ul style="list-style-type: none"> ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③ ・「選曲・編曲・練習・演奏・鑑賞」総合力①②③④
	12/14~	待ちぼうけ こきりこ	
1月	12/21~	創作 発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③ ・「選曲・編曲・練習・演奏・鑑賞」総合力①②③④
	1/7~		
2月	1/12~		<ul style="list-style-type: none"> ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③ ・「選曲・編曲・練習・演奏・鑑賞」総合力①②③④
	1/18~		
2月	1/25~		<ul style="list-style-type: none"> ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③ ・「選曲・編曲・練習・演奏・鑑賞」総合力①②③④
	2/1~		
2月	2/8~		<ul style="list-style-type: none"> ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③ ・「選曲・編曲・練習・演奏・鑑賞」総合力①②③④
	2/15~		
2月	2/22~		<ul style="list-style-type: none"> ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③ ・「選曲・編曲・練習・演奏・鑑賞」総合力①②③④
	2/22~		
3月 学年末考査			
3月	3/4~	鑑賞 箏曲「みだれ」 尺八曲「鹿の遠音」	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽や声の特色と、その技法を感じ取って鑑賞している。①④ ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③
	3/8~	長唄「勸進帳」	
3月	3/15~	歌唱 春に	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽や声の特色と、その技法を感じ取って鑑賞している。①④ ・歌の美しさや特徴を感じ取り、声の出し方を工夫しながら表現しようとしている。②③
	3/23~		
言語活動の充実のための学習活動		<ul style="list-style-type: none"> ・音によるコミュニケーションの充実を図るため、音楽に対するイメージ、思い、意図などを相互に伝え合い、仲間とともに創意工夫して音楽を表現する喜びを味わうようにする。 ・鑑賞の能力を育むために、音楽的な特徴を理由として挙げながら音楽の良さや美しさなどについて述べる活動をして、主体的、創造的に味わって聴くことができるようにする。 	
評価方法		①音楽への関心・意欲・態度 ②音楽表現の創意工夫 ③音楽表現の技能 ④鑑賞の能力 表現(歌唱、器楽、創作)は①、②、③、鑑賞は①、④を評価	

芸術・美術 I [1年]普通科・理数科 (2)単位

目 標		現代を生きるひとりとして、よりよいものを目指す姿勢と、豊かな想像力・コミュニケーション能力を身につける。			
使用教科書		高校生の美術1 (日本文教出版)			
副 教 材					
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準			
6月	6/1～ 6/8～ 6/15～ 6/22～ 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・日常との関わりを独自の発想でまとめ、他者への伝達とコミュニケーションを意識して構想を練っている。[発想・構想] ・材料・用具を生かして表現する技術を身につけている。[技能] ・意欲的・創造的に表現を工夫している。[関心・意欲・態度] ・日常的な個人と社会との関わりについて関心をもって鑑賞している。[鑑賞] 			
7月	6/29～ 7/6～ 7/13～ 7/20～ 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・平面表現の課題を意識して、意欲的に表現に生かそうとしている。[関心・意欲・態度] ・表現の主題や形式を理解して構想を練っている。[発想・構想] ・材料・用具を生かして表現する技術を身につけている。[技能] ・複数の作品の違いを発見し、それぞれのよさや美しさを感じようとしている。[鑑賞] 			
8月	8/3～ 8/17～ 8/24～ 8/31～	<ul style="list-style-type: none"> ・立体表現と平面表現の違いを意識して、意欲的・創造的に表現を工夫している。[関心・意欲・態度] ・抽象表現を理解し、素材を生かす構成力を身につけている。[発想・構想] ・基礎的な工具を安全に扱う技術を身につけている。[技能] ・他の生徒の作品を鑑賞し、抽象表現への理解を深め、共感・感動することができる。[鑑賞] 			
9月	9/7～ 9/14～ 9/23～ 9/28～ 中間考査				
10月	10/5～ 10/12～ 10/19～ 10/26～				
11月	11/2～ 11/9～ 11/16～ 11/24～ 期末考査				
12月	12/7～ 12/14～ 12/21～	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画と近代的思考との関わりについて関心をもち、意欲的に制作をすすめることができる。[関心・意欲・態度] ・自己の課題を意識して創造的に表現を工夫し、表現の主題や形式に関心をもって構想を練っている。[発想・構想] ・材料・用具を生かして表現する技術を身につけている。[技能] ・他の生徒の作品を鑑賞し、他の個性を理解し共感することができる。[鑑賞] 			
1月	1/7～ 1/12～ 1/18～ 1/25～				
2月	2/1～ 2/8～ 2/15～ 2/22～				
3月	学年末考査 3/4～ 3/8～ 3/15～ 3/23～				
言語活動の充実のための学習活動	美術作品やお互いの作品について意見を述べることで、感じ方の相違などを理解し、見方や感じ方を広げ、お互いの理解に繋げる。				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作品およびレポートの採点 ○ 授業態度の観察 				

芸術・書道Ⅰ [1年]普通科・理数科 (2)単位

目 標		古典の学習を通して書の歴史・美しさを味わう。		
使用教科書		書道Ⅰ (東京書籍)		
副 教 材				
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準		
6月	6/1～ 6/8～ 6/15～ 6/22～ 中間考査	○硬筆(ペン字) 用筆法 姿勢と鉛筆・ペンの持ち方 線の動きと形のとり方について学ぶ 作品作り	①関心・意欲・態度 ・書の伝統と文化に関心を持ち、主体的に創造的活動に取り組んでいる。 ②発想や構想の能力 ・形式と表し方を判断し、表現することができる。 ・字形の構成を理解し、全体の構成が工夫できる。 ・目的や用途に応じて効果的に表現するための用具・用材を選択できる。 ③創造的な技能 ・用具・用材によって線質や表現が変わることを理解している。 ・漢字の基本的な線質の表し方を理解している。 ・伝統に根ざした技法を習得し、普遍性のある表現力を身につけている。 ・必要な用具・用材の種類、使い方・扱い方、手入れの方法について理解している。 ・書の効果的な表現の技能を身につけている。 ・漢字と仮名の調和した線質の表し方を習得している。 ④鑑賞の能力 ・書の効用や表現を幅広く理解し、そのよさや美しさを味わう。	
7月	6/29～ 7/6～ 7/13～ 7/20～ 期末考査	○篆書の臨書 篆刻		
8月	8/3～ 8/17～ 8/24～ 8/31～	○楷書の学習 唐の四大家の臨書 漢字の歴史を学ぶ		
9月	9/7～ 9/14～ 9/23～ 9/28～ 中間考査	○行書の学習 王羲之の蘭亭叙		
10月	10/5～ 10/12～ 10/19～	○草書の学習 真草千字文を学ぶ		
11月	10/26～ 11/2～ 11/9～ 11/16～ 11/24～ 期末考査	○隷書の学習 曹全碑を学ぶ ○書き初め作品づくり		
12月	12/7～ 12/14～ 12/21～	○仮名の学習 仮名の歴史 平仮名を書く 蓬来切を書く		
1月	1/7～ 1/12～ 1/18～ 1/25～	漢字仮名まじりの作品 实用細字を書く		
2月	2/1～ 2/8～ 2/15～ 2/22～ 学年末考査			
3月	3/4～ 3/8～ 3/15～ 3/23～			
言語活動の充実のための学習活動	作品の制作過程において、書くべき言葉にふさわしい表現について説明ができるようにする。 完成した作品について、古典など基礎を学んだことによる見方や感じ方を広げ表現の深化をはかる。			
評価方法	毎時間、作品と自己評価を提出させ、共にファイルしていく。 小・中学校で習わなかった基礎の用語や解法を学び、古典をととして自分が創作する時の表現方法を身につけているかを評価する。			

外国語(英語)・コミュニケーション英語Ⅰ [1年]普通科・理数科 (4)単位

<p>目 標</p>	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。 Reading:身近な話題に関する英文を100WPM程度で読むことができる。(WPM=語/分) / Listening:簡単で短い説明や指示を理解することができる。 / Writing:既習の文法・語彙・語法を用い50語程度の説明文を15分以内で書くことができる。 / Speaking:日常的なやりとりができる。また社会的な事柄について準備をして発表ができる。</p>	
<p>使用教科書</p>	<p>New Edition CROWN English Communication I</p>	
<p>副 教 材</p>	<p>予習サブノート、音声CD、必携英単語 LEAP</p>	
<p>時 期</p>	<p>学 習 内 容</p>	<p>評 価 規 準</p>
<p>6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査</p>	<p>Lesson 2 Going into Space 宇宙飛行士・若田光一氏の話を通し、地球人としての生き方を考える。 Lesson 3 A Canoe Is an Island 内野加奈子さんの経験を通して、自然との関わり方、共存、伝統文化の継承について考える。</p>	<p>① コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 ② 外国語表現の能力 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。</p>
<p>7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査</p>	<p>Lesson 4 Seeing with the Eyes of the Heart ピアニスト辻井伸行氏の業績を通して、ひとつのことを継続してやることの大切さを知る。 Lesson 5 Food Bank フードバンク活動を知り、貧困やボランティア活動について考える。</p>	<p>情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。 ③ 外国語理解の能力 英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。</p>
<p>8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査</p>	<p>Reading 1 Homework Lesson 6 Roots & Shoots 動物学者・環境保護活動家のジェーン・グドール博士のインタビューを通して、動植物との共生を考える。 Lesson 7 Paper Architect 建築家・坂茂氏の活動を通して、社会貢献の意義やあり方について考える。</p>	<p>④ 言語や文化についての知識・理解 英語のしくみ、使われている言葉の意味や働き等を理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。</p>
<p>10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査</p>	<p>Lesson 8 Not So Long Ago 20世紀を象徴する写真を見て、歴史からなにを学び、その教訓をどう生かせるかを考える。 Lesson 9 Crossing the Uncanny Valley アンドロイド研究の第一人者・石黒浩氏の研究を通して、その意義と、人間とロボットの関係を考える。</p>	
<p>12月 12/7~ 12/14~ 12/21~ 1月 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査</p>	<p>Lesson 10 Good Ol' Charlie Brown 漫画ピーナッツを通して、本当の強さとはなにかを考えるとともに、人を思いやることの大切さを知る。 Optional Lesson Heroic Losers オリンピックのヒーローたちの逸話を通して、オリンピック精神について知り、真のヒーローとはどんな選手・人物のことか考える。</p>	
<p>3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~</p>	<p>発展的な Reading 教材</p>	
<p>言語活動の充実のための学習活動</p>	<p>ア 事物に関する紹介や対話を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また聞き手に伝わるように音読する。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>	
<p>評価方法</p>	<p>a. 授業に対する意欲 b. 発表 c. 課題等の提出 d. 小テスト・定期考査</p>	

外国語(英語)・英語表現Ⅰ [1年]普通科普通類型・理数科 (2)単位

目 標		英語を通じた積極的にコミュニケーション態度の育成と、情報や考えなどの基礎的理解力、表現力の養成を図る。 Reading:身近な話題に関する英文を100WPM程度で読むことができる。(WPM=語/分) Listening:簡単に短い説明や指示を理解することができる。 Writing:既習の文法・語彙・語法を用い50語程度の説明文を15分以内で書くことができる。 Speaking:日常的なやりとりができる。また社会的な事柄について準備をして発表ができる。
使用教科書		be English Expression I Advanced
副 教 材		be English Expression I My English Portfolio Advanced、改訂版 英語の正しい発音の仕方 基礎編
時 期		学 習 内 容
評 価 規 準		
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	Lesson 3 I've finished my homework Lesson 4 The game had already started 現在完了形・過去完了・未来完了形について理解する Lesson 5 Can you give me a hand?
7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	Lesson 6 I have to prepare for a presentation Lesson 7 You must have a cold 助動詞の使い方を学び、理解したうえで文章を書き、ミニスピーチで発表する
8月	8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	Lesson 8 I was interviewed by the local paper 受動態について学び、理解する Lesson 9 I'll give you some paper clips 文型(SVOO, SVOCについて学ぶ)
9月	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	Lesson 10 I want to become a comedian Lesson 11 I'm relieved to hear that Lesson 12 I told him not to do any exercise 不定詞の用法、原形不定詞について学び、文章を書いたり、発表したりする
10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	★スピーキングテスト Lesson 13 Would you mind me watching you? 動名詞について学び、文章を書いたり発表したりする Lesson 14 I'm not used to using chopsticks
11月	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	不定詞・動名詞を使い分けて文章を書き、発表する。 Lesson 15 We stayed in a room facing the sea Lesson 16 I had my hair cut yesterday 現在分詞・過去分詞の用法と使い方を理解し、文章を読んだり、書いたり、発表したりする。
12月	12/7~ 12/14~ 12/21~	Lesson 17 The tablet that I bought doesn't work right Lesson 18 He scored the goal, which was fantastic! Lesson 19 That's why she looked so happy
1月	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	関係詞について理解し、文章を書く。 Lesson 20 This winter is much colder than usual. Lesson 21 No other city is as exciting as Tokyo 比較の表現を学び、文章を読んで理解したり、書いたりする。
2月	2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	Lesson 22 If I were you, I would apologize to him Lesson 23 It's time we started talking about our presentation 仮定法の使い方を学び、理解し、文章で書いたり、発表したりする。
3月	3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	Lesson 24 I think that you are an excellent speaker. Lesson 25 It's important that you keep it a secret. 接続詞やthat節について学ぶ。
言語活動の充実のための学習活動		英語の仕組みについての理解を深め、英語らしく話せるように計画的に発音を学習する。 スピーチやディスカッションなどを取り入れ自己表現活動を充実させる。
評価方法		定期考査成績・グループ活動の参加態度、提出物、表現活動への参加姿勢等から総合的に評価する。

外国語(英語)・英語表現Ⅰ [1年]普通科英語コース (2)単位

目 標		英語を通じた積極的にコミュニケーション態度の育成と、情報や考えなどの基礎的理解力、表現力の養成を図る。 Reading:身近な話題に関する英文を100WPM程度で読むことができる。(WPM=語/分) Listening:簡単で短い説明や指示を理解することができる。 Writing:既習の文法・語彙・語法を用い50語程度の説明文を15分以内で書くことができる。 Speaking:日常的なやりとりができる。また社会的な事柄について準備をして発表ができる。
使用教科書		be English Expression I Advanced
副 教 材		be English Expression I My English Portfolio Advanced、改訂版 英語の正しい発音の仕方 基礎編
時 期		学 習 内 容
時 期		評 価 規 準
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	Lesson 3 I've finished my homework Lesson 4 The game had already started 現在完了形・過去完了・未来完了形について理解する Lesson 5 Can you give me a hand?
7月	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	Lesson 6 I have to prepare for a presentation Lesson 7 You must have a cold 助動詞の使い方を学び、理解したうえで文章を書き、ミニスピーチで発表する
8月	8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	Lesson 8 I was interviewed by the local paper 受動態について学び、理解する Lesson 9 I'll give you some paper clips 文型(SVOO, SVOCについて学ぶ)
9月	9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	Lesson 10 I want to become a comedian Lesson 11 I'm relieved to hear that Lesson 12 I told him not to do any exercise 不定詞の用法、原形不定詞について学び、文章を書いたり、発表したりする
10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	★スピーキングテスト Lesson 13 Would you mind me watching you? 動名詞について学び、文章を書いたり発表したりする Lesson 14 I'm not used to using chopsticks
11月	11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	不定詞・動名詞を使い分けて文章を書き、発表する。 Lesson 15 We stayed in a room facing the sea Lesson 16 I had my hair cut yesterday 現在分詞・過去分詞の用法と使い方を理解し、文章を読んだり、書いたり、発表したりする。
12月	12/7~ 12/14~ 12/21~	Lesson 17 The tablet that I bought doesn't work right Lesson 18 He scored the goal, which was fantastic! Lesson 19 That's why she looked so happy
1月	1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~	関係詞について理解し、文章を書く。 Lesson 20 This winter is much colder than usual. Lesson 21 No other city is as exciting as Tokyo 比較の表現を学び、文章を読んで理解したり、書いたりする。
2月	2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	Lesson 22 If I were you, I would apologize to him Lesson 23 It's time we started talking about our presentation 仮定法の使い方を学び、理解し、文章で書いたり、発表したりする。
3月	3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	Lesson 24 I think that you are an excellent speaker. Lesson 25 It's important that you keep it a secret. 接続詞やthat節について学ぶ。
言語活動の充実のための学習活動		英語の仕組みについての理解を深め、英語らしく話せるように計画的に発音を学習する。 スピーチやディスカッションなどを取り入れ自己表現活動を充実させる。
評価方法		定期考査成績・グループ活動の参加態度、提出物、表現活動への参加姿勢等から総合的に評価する。

外国語(英語)・実践コミュニケーション I [1年]普通科英語コース (1)単位

目 標		スピーチ、ディスカッション、ディベートを通じて、英語で自分の意見を書いたり、話したりできる。また、資料を読んだり、相手の話す内容を聞いたりして、内容を理解し、相槌を打ったり、質問したりするなどのコミュニケーションを図ることができる。	
主たる教材		DISCOVER DEBATE	
副 教 材		自作教材	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~	レシテーションに向けて練習しよう	① 関心・意欲・態度 [趣旨] コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 [規準] (ア) 言語活動への積極的な取り組み (イ) コミュニケーションを継続する努力
	6/8~	発音練習① リーディング&ライティング活動	
	6/15~	発音練習② リーディング&ライティング活動	② 表現の能力 [趣旨] 取り上げた話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。 [規準] (ア) 学んだ文法事項や語彙を理解しながら、正確に表現できる (イ) 与えられたテーマについて有意義な情報を盛り込める
	6/22~	中間考査 発音練習③ リーディング&ライティング活動	
7月	6/29~	発音練習④ リーディング&ライティング活動	③ 理解の能力 [趣旨] 日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。 [規準] (ア) 正確さ(リズム・イントネーション・文法などの知識を利用した理解) (イ) 適切さ(場面や状況、目的に応じた聞き取り、読み取り)
	7/6~		
8月	7/13~		④ 知識・理解 [趣旨] 日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。 [規準] (ア) 言語についての知識(リズム・イントネーション・文法。言語の働き。場面にふさわしい表現) (イ) 文化についての理解(円滑なコミュニケーションに必要とされる文化についての理解)
	7/20~		
9月	7/27~		[趣旨] スピーチを書いてみよう(1)
	8/3~	スピーチを書いてみよう(1)	
10月	8/17~	スピーチを書いてみよう(2)	[趣旨] スピーチを書いてみよう(2)
	8/24~	スピーチを書いてみよう(3)	
11月	8/31~	スピーチを書いてみよう(4)	[趣旨] スピーチを書いてみよう(3)
	9/7~	ミニスピーチ	
12月	9/14~		[趣旨] スピーチを書いてみよう(4)
	9/23~		
1月	9/28~	中間考査	[趣旨] ディベートとは何か?
	10/5~	ディベートとは何か?	
2月	10/12~	Parliamentary と Academic	[趣旨] Parliamentary と Academic
	10/19~	ディベートの表現を学ぼう	
3月	10/26~	ディベートの形を学ぼう	[趣旨] ディベートの表現を学ぼう
	11/2~	ディベートの立論を立ててみよう	
3月	11/9~	ディベートの反駁を考えよう	[趣旨] ディベートの立論を立ててみよう
	11/16~	Parliamentary Debate (1)	
3月	11/24~	Parliamentary Debate (2)	[趣旨] ディベートの反駁を考えよう
	12/7~	Parliamentary Debate (3)	
3月	12/14~	ディベートをしてみよう(1)	[趣旨] ディベートの反駁を考えよう
	12/21~	ディベートをしてみよう(2)	
3月	1/7~	ディベートをしてみよう(3)	[趣旨] ディベートをしてみよう(1)
	1/12~	ディベートをしてみよう(4)	
3月	1/18~	ディベートをしてみよう(5)	[趣旨] ディベートをしてみよう(2)
	1/25~	ディベートをしてみよう(6)	
3月	2/1~	ディベートをしてみよう(7)	[趣旨] ディベートをしてみよう(3)
	2/8~	ディベートをしてみよう(8)	
3月	2/15~	ディベートをしてみよう(9)	[趣旨] ディベートをしてみよう(4)
	2/22~	ディベートをしてみよう(10)	
3月	3/1~	ディベートをしてみよう(11)	[趣旨] ディベートをしてみよう(5)
	3/8~	ディベートをしてみよう(11)	
3月	3/15~	ディベートをしてみよう(11)	[趣旨] ディベートをしてみよう(6)
	3/23~	ディベートをしてみよう(11)	
言語活動の充実のための学習活動		基本的な受け答えを含めたコミュニケーション活動を含め、ディスカッションやディベートを行う。スピーチを書き、自分の意見を客観的なデータを伴って人に分かりやすく伝える方法を学ぶ。	
評価方法		定期考査、英作文課題、スピーキングテスト	

家庭・家庭基礎 [1年]普通科・理数科 (2)単位

目 標		<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。 ・学習した知識や技術を活用し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。 ・家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる
使用教科書		315 新家庭基礎21 (実教出版)
副 教 材		最新 生活ハンドブック 家庭 資料&成分表 (第一学習社)
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	1編1章「自立する」、2編1章 多様化した社会を生きる これからの生き方をどうデザインする、青年期の自立をどう実現する 2編3章 支え合い・共に生きる 社会の変化と家族の変化、家族をめぐる法律 高齢者の理解と高齢社会・高齢者福祉 ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について
	6/29~ 7月	高齢者を支えるしくみ [実習] 簡易知能評価スケール、 ロコモ度テスト 第4章共に生き、共に支える 私たちの 生活と福祉、社会保障の考え方、共に生きる 7/13~ 7/20~ 期末考査 2編2章 子どもと生きる 子どもの心身の発達、子どもの生活、すばらしさ、子どもの生活、親になることの意味
8月	8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	[実習] 絵本のポスター制作 これからの保育環境 DVD視聴「ママたちの事情」 子どもと出会う、子どもをとりまく地域と社会の課題 [実習] ロールプレイ(子育てについて)
	9月	1編5章 消費社会を生きる 収入と支出の管理、貯蓄・負債と家計管理 [実習] マネープランゲーム 9/23~ 9/28~ 中間考査 契約と消費者信用、電子商取引と問題商法
10月	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	消費者の権利と救済のしくみ、意思決定の重要性と消費者の権利、消費生活での環境と公正 [実習] おむつの吸水実験、CMから考える(情報分析)
	11月	第4章 人間らしく住む 住まい・住環境の意味、住まいの選択、ライフスタイルと間取り、住まいの安全・安心環境と住まい・まち 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査 [実習] 間取りから読み取ろう
12月	12/7~ 12/14~ 12/21~	1編3章 選んで着る 衣服の材料、衣服の管理、衣服の生産・流通・廃棄 [実習] 被服製作
	1月	1編2章 楽しく安全に食べる 栄養と食品、食品の選択、食品の取り扱い、食事の計画、食品の安全性、食料の輸入と生産 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~
2月	2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	[調理実習] 和食(地産地消・一汁二菜) [調理実習] エコクッキング(時短料理) [実習] これからの家庭生活(衣・食・住・消費)について(啓発ポスター制作)
	3月	[実習] 啓発ポスター制作発表 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~
言語活動の充実のための学習活動		人の一生、生活全般に関する基礎的・基本的な知識を身につけた上で、テーマごとに調理実習や実験・実習を班ごとやペアで活動させていく中で、言語活動を行う能力を培う。また、消費生活、衣食住の各テーマの実習を通して、主体的に自己実現のための問題解決をする能力を培う。
評価方法		テマごとに指導目標に応じて学習活動計画し、観点ごとの具体的評価基準を設定する。 [関心・意欲・態度][思考・判断・表現][技能][知識・理解]の4観点のバランスを考慮して評価する。 定期考査・実験実習態度・授業態度・レポートやプリントの提出・作品提出など総合的に判断し、評価する。

情報・社会と情報 [1年]普通科・理数科 (1)単位

目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。	
使用教科書	「社会と情報」(開隆堂)	
副教材	「社会と情報 サブノート」(開隆堂), 「基本操作マスター」(開隆堂)	
時期	学習内容	評価規準
6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	導入 情報社会とわたしたち / 実習 タイピング ①情報とわたしたちの生活 ②情報 ③メディア ユニット1 情報モラル / 実習 文書処理 ①社会にあふれる情報 ②情報化の影響と課題 ③情報の信ぴょう性と信頼性 ④情報の信ぴょう性と信頼性の評価	①情報と生活とのかかわりについて関心を持ち、情報モラルの必要性について考える。〈関心・意欲・態度〉授業態度 ②情報の収集・発信に伴う情報の信ぴょう性と信頼性について考え、情報を収集・発信する際に、それらを踏まえた適切な判断ができる。〈思考・判断・表現〉ペーパーテスト、実習 ③情報化の影の部分への対応や、情報の正しさとそれを確認する方法について考えることができる。〈技能〉授業の記録(サブノート)、実習 ④情報化の影響と課題や、情報の正しさとそれを確認する方法について理解している。〈知識・理解〉ペーパーテスト
7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	ユニット6 情報セキュリティ / 実習 文書処理 ①セキュリティの確保 ②事故や災害、犯罪への対応 ③ネットワークのセキュリティ対策	①身近な情報資産について安全性を確保する方法を、セキュリティの考え方を元に考えることができる。〈思考・判断・表現〉授業の記録(サブノート)
8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	ユニット7 情報社会における法 / 実習 プレゼンテーション ①知的財産権 ②著作物の適切な利用 ③プライバシーと法 ④情報社会を支えるさまざまな法	①情報の公開・保護と個人の責任や関係法令等について関心を持ち、情報社会に参画する態度を身につけようとしている。〈関心・意欲・態度〉授業態度、授業の記録(サブノート) ②情報に関連する法を遵守し個人の責任を踏まえた上で、適切に情報を活用することができる。〈技能〉実習 ③情報化が社会に及ぼす影響と課題、情報の公開・保護と個人の責任や関係法令等について理解している。〈知識・理解〉ペーパーテスト
10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	ユニット3 デジタル化 / 実習 プレゼンテーション ①デジタル情報 ②情報の量の基本単位 ③数値や文字の表現方法 ④音のデジタル化の方法 ⑤画像のデジタル化の方法 ⑥動画の表現方法 ⑦大容量のデータを扱うときの技術 ⑧デジタル化された情報の特徴	①情報機器を活用して多様な形態の情報を統合しようとするとともに、伝えたい内容を分かりやすく表現し、効率的に伝達しようとしている。〈関心・意欲・態度〉授業態度、授業の記録(サブノート) ②デジタル化された情報や情報機器の種類と特性を踏まえて、目的に応じた方法を判断し、情報を適切に表現・伝達するよう考えている。〈思考・判断・表現〉授業の記録(サブノート) ③情報機器を活用して多様な形態の情報をデジタル化するとともに、それらの情報を統合して分かりやすく表現し、効率的な情報伝達をすることができる。〈技能〉実習
12月 12/7~ 12/14~ 12/21~ 1月 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 2月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~ 学年末考査	実習 プレゼンテーション(グループ活動)	④情報の効果的な伝達方法や、情報を統合し表現する方法、適切な情報の伝達について理解している。〈知識・理解〉ペーパーテスト
言語活動の充実のための学習活動	情報手段などを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的なコミュニケーションを行うために必要な基礎的な知識・技能を習得させるために、情報手段等の目的に応じた適切な選択、情報の信憑性や著作権への配慮の必要性・重要性、望ましい情報社会の在り方と情報技術の適切な活用等について、生徒が主体的に考え、討議し、発表する等の学習活動を充実する。	
評価方法	ペーパーテスト(定期考査)・実習態度・授業の記録(サブノート)・課題作品・レポート提出等を総合的に判断し評価する。	

理数・理数数学 I (数学 I・II 分野) [1年]理数科 (5)単位

目 標		数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。	
使用教科書		改訂版 新編数学 I 【数研】 (104数研/数 I 329) / 改訂版 新編 数学 II 【数研】 (104数研/数 II 329)	
副 教 材		4プロセス 数学 I +A 【数研】 / 4プロセス 数学 II +B 【数研】	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/1~	<数学 I > 第1章 数と式	[関]:関心・意欲・態度 [技]:数学的な技能 [知]:知識・理解 [見]:数学的な見方や考え方 ◎整式の基本的な性質を理解し、加法・減法の計算ができる。[技] ◎数の体系を実数まで拡張する意義に気付くとともに、数を拡張していく過程に関心をもち、調べようとする。[関] ◎不等式の性質を理解している。[知]
	6/8~		
7月	6/15~	第1節 式の計算	◎2つの集合の関係、3つの集合の関係に関心をもち、これらについて調べようとする。[関] ◎集合の表し方や関係を表す記号の意味を理解している。[知] ◎2次関数のグラフの平行移動を理解し、その移動について考察できる。[見] ◎グラフが満たす条件から2次関数の式を求める方法を理解している。[知]
	6/22~		
	中間 6/29~		
8月	7/6~	第2章 集合と命題	◎2次関数のグラフを用いて最大値・最小値を求めることができる。[技] ◎2次関数の値の変化の様子についてグラフを用いて考察しようとする。[関]
	7/13~		
9月	7/20~	第3章 2次関数	◎三角比に関心をもち、直角三角形の計量に用いようとする。[関] ◎三平方の定理を用いて三角比の相互関係を導く過程を考察することができる。[見] ◎正弦定理・余弦定理を平面図形や空間図形の計量に応用できる。[技][知]
	8/3~		
10月	8/17~	第3節 2次関数と2次不等式 [課題学習]	◎様々なデータから散らばり具合を整理して全体の傾向をつかもうとする。[関] ◎箱ひげ図を用いてデータの散らばり具合を表すことができる。[技] ◎用語の意味を理解し、求めることができる。[知] ◎指数の拡張について関心を示し、具体的な事象に活用することができる。[関] ◎指数関数を含む方程式・不等式を解くことができる。[技] ◎対数の意味とその必要性を理解している。[知]
	8/24~		
11月	8/31~	第4章 図形と計量	◎整式や分数式を目的をもって変形し、処理することができる。[技] ◎等式や不等式の証明を通して、式を論理的にみることができる。[見] ◎数を複素数まで拡張することにより、2次方程式が常に解をもつようになることに興味・関心をもつ。[関] ◎2次方程式や高次方程式の解の意味を理解し、解の求め方についての基礎的な知識を身につけている。[知] ◎座標を用いることの有用性を認識し、活用しようとする。[関] ◎座標や式を利用して、平面図形の性質や関係を調べる方法を理解している。[知]
	9/7~		
12月	9/14~	第5章 データの分析 [課題学習]	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	9/23~		
1月	9/28~	<数学 II > 第5章 指数関数と対数関数	◎座標や式を利用して、平面図形の性質や関係を調べる方法を理解している。[知]
	10/5~		
2月	10/12~	第1節 指数関数	◎座標や式を利用して、平面図形の性質や関係を調べる方法を理解している。[知]
	10/19~		
3月	11/2~	第2節 対数関数	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	11/9~		
3月	11/16~	第1章 式と証明	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	11/24~		
3月	12/7~	第1節 式と計算	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	12/14~		
3月	12/21~	第2節 等式・不等式の証明	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	1/7~		
3月	1/12~	第2章 複素数と方程式	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	1/18~		
3月	1/25~	第1節 複素数と2次方程式の解	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	2/1~		
3月	2/8~	第2節 高次方程式	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	2/15~		
3月	2/22~	第3章 図形と方程式	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	3/8~		
3月	3/15~	第1節 点と直線	◎領域における最大・最小を考察するなど、領域を線形計画法に活用する過程を考察することができる。[見]
	3/23~		
言語活動の充実のための学習活動		◎日々の授業の中で行う。式の羅列ではなく、筋道と根拠がわかる答案を作ることを目標にする。 ◎答えを導く過程を、説明できるようなプレゼンテーション能力を高める。 ◎単元ごとの小テストや、定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。	
評価方法		◎各定期考査による成績。 ◎単元ごとの小テストや、定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。	

理数・理数数学 I (数学 A 分野) [1年]理数科 (2)単位

目 標		場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	
使用教科書		改訂版 新編 数学 A 【数研】 (104数研/数 A329)	
副 教 材		4プロセス 数学 I +A 【数研】	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
6月	6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 三角形の性質	[関]:関心・意欲・態度 [見]:数学的な見方や考え方 [技]:数学的な技能 [知]:知識・理解 ◎三角形や円などの図形の性質に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、利用することができる。[関] ◎チェバ・メネラウスの定理を用いて問題を解くことができる。[技]
	6/29~ 7/6~ 7/13~ 7月 7/20~ 期末考査	円の性質 作図 第2節 空間図形	◎円周角の定理とその逆について考察することができる。[見] ◎基本的な図形の性質から作図するための方法を理解し、基本的な知識を身につけている。[知] ◎空間における直線と平面の関係を理解し、イメージすることができる。[知]
8月	8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~ 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 9月 中間考査	[課題学習1~3] 第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 集合の要素と個数 場合の数 順列 組合せ	◎学習したことを身近な事象に当てはめたり、より深く数学的に考察することができる。[関][見] ◎場合の数を効率よく正確に数えるために、順列・組合せの考えを活用しようとする。[関] ◎場合の数を数えるに当たって、順序を考えるか否かに気づくことができる。[見]
	10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~ 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 11月 期末考査	第2節 確率 事象と確率 確率の基本性質 独立な試行と確率 条件付き確率	◎確率の基本性質を理解し活用する知識を身につけている。[知] ◎確率の基本性質を使って得、和事象や余事象の確率を求めることができる。[技] ◎独立な試行と反復試行について理解し、基礎的な知識を身につけている。[知]
	12/7~ 12/14~ 12/21~ 1/7~ 1/12~ 1/18~ 1/25~ 1月 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 2月 学年末考査	第3章 整数の性質 第1節 約数と倍数 最大公約数・最小公倍数 整数の割り算と商・余り [課題学習4~6] 第2節 ユークリッドの互除法 1次不定方程式 第3節 整数の性質の活用 分数と小数	◎素因数分解やある数の約数・倍数に関心をもつ。[関] ◎学習したことを身近な事象に当てはめたり、より深く数学的に考察することができる。[関][見] ◎ユークリッドの互除法を活用して二元一次方程式の整数解を求めることができる。[技] ◎循環小数の数の並びの規則性に気づく。[見]
3月	3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	n進法 [課題学習7~9]	◎n進法の表示や数の計算に関する知識を身につけている。[知] ◎学習したことを身近な事象に当てはめたり、より深く数学的に考察することができる。[関][見]
言語活動の充実のための学習活動		◎日々の授業においては、解答を板書させ、問題を解く過程を他生徒に対して説明させることでプレゼン能力を高める。 ◎定期考査においては、式の羅列ではなく、筋道と根拠がわかる論理的な答案を作れるように指導する。	
評価方法		◎各定期考査による成績。 ◎単元ごとの小テストや、定期考査ごとの課題(ノート)等を参考にして評価する。	

理数科・理数生物 [1年]理数科 (2)単位

目 標		生物に関する基本的知識を身につけると共に、科学的・理論的な思考力を養う。また、実験を通して自分で作業し、レポートを作成し、考察することで知識を深める。	
使用教科書		数研出版「改訂版 生物基礎」 数研出版「改訂版 生物」	
副 教 材		第一学習社「八訂版 スクエア 最新図説生物neo」 数研出版「五訂版 リードα 生物基礎」 数研出版「四訂版 リードα 生物」	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
6月	6/ 1~	生物基礎第1章生物の特徴 1.細胞の多様性と共通性 2.エネルギーの代謝 3.光合成と呼吸	○観察実験を通じて、科学的なものの考え方ができるか。(関・思・技・知) ○進化の視点もふまえた上で、生物の多様性と共通性を理解する。(関・思・知)
	6/ 8~		
6/15~			
6/22~			
中間考査			
7月	6/29~	生物基礎第4章 植生の多様性と分布	○植生と光環境の関係を理解する。(関・思・知) ○一次・二次遷移、乾性・湿性の様子を理解する(関・思・知) ○様々な地域のバイオームを理解する。(関・思・技・知) ○暖かさ指数を使い、バイオームを理解する。(技)。 ○生態系の概念と食物連鎖を理解できている。(関・思・知) ○炭素、窒素の循環が理解できている。(関・思・知)
	7/ 6~	1.さまざまな植生	
	7/13~	2.植生の遷移	
	7/20~	3.気候とバイオーム	
期末考査	第5章 生態系とその保全 1.生態系とその成り立ち 2.物質循環とエネルギーの流れ 3.生態系のバランスと保全		
8月	8/ 3~	生物基礎細胞構造	○元素から細胞という構造上の階層性を持って生物を理解する。(関・思・知) ○アミノ酸の基本構造、タンパク質の分子構造、性質を理解する。(関・思・知) ○酵素の特性、機能の調節機構について理解する。また、実験を通してそのしくみを理解する。(関・思・技・知) ○原核・真核細胞の違いと、真核細胞の構造について理解する。(関・思・知) ○細胞内における構造を維持するタンパク質の働きを理解する。(関・思・知)
	8/17~	生物第1章 細胞と分子	
9月	8/24~	1.生体構成する物質	
	8/31~	2.タンパク質の構造と性質	
9月	9/ 7~	3.酵素のはたらき 4.細胞の構造	
	9/14~		
9/23~			
9/28~			
中間考査			
10月	10/ 5~	生物第1章 細胞と分子	
	10/12~	5.物質輸送とタンパク質	
11月	10/19~	6.情報伝達・認識とタンパク質	
	10/26~	生物基礎	
11月	11/ 2~	第2章 遺伝子とその働き	○DNAの構造を理解し、染色体との関係を理解している。(関・思・技・知) ○DNAの抽出実験を行い、DNAの特徴の理解を深める。(関・思・技・知) ○DNAの複製のしくみ、岡崎フラグメントを理解する(関・思・知) ○DNAとタンパク質、そして形質との関係を理解している。(関・思・知)
	11/ 9~	1.遺伝情報とDNA	
11/16~	2.遺伝情報の発現		
11/24~	3.遺伝情報の分配		
期末考査			
12月	12/ 7~	生物第3章 遺伝情報の発現	
	12/14~	1.DNAの構造と複製	
1月	12/21~	2.遺伝情報の発現 3.遺伝子の発現調節	
	1/ 7~		
1/12~			
1/18~			
2月	1/25~	4.バイオテクノロジー	
	2/ 1~		
2/ 8~			
2/15~			
2/22~			
3月	学年末考査		
3月	3/ 4~	生物1年間の復習	○生物1年間の学習を理解している。(関・思・知)
	3/ 8~		
	3/15~		
	3/23~		
言語活動の充実のための学習活動	授業中や実験中に結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現するために発表をする。また、表・グラフ・式などを用いて、適切に自分の考えを表現する。		
評価方法	各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績や取り組み、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。		

理数科・理数地学 [1年]理数科 (2)単位

目 標	自然界における様々な事象の因果関係を正しく理解させながら、地球と宇宙の全体像、およびその歴史を把握させ、自然を総合的に見る視点を養う。また、人間と自然の関わりについて幅広く考察することができる能力をつけさせる。	
使用教科書	地学基礎(実教出版)	
副 教 材	最新地学図表(浜島書店)、ベストフィット地学基礎(実教出版)	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
6月 6/1~ 6/8~ 6/15~ 6/22~ 中間考査	第1章 1. 地球の形と大きさ 実習: 地球の大きさ 2. 地球内部の構成 実習: 岩石の鑑定 実習: 岩石の観察 理科野外実習1(6/11 木 6~7 限) 米原高校周 3. プレーートの運動 大地形の形成	地形図を用いて地球の大きさを測定できる【思考・技能】 地球の形、大きさ、構造について理解できる【知識】 火成岩・堆積岩・変成岩の特徴を調べ、理解できる【思考・知識・技能】 造岩鉱物の特徴を調べ、理解できる【思考・知識・技能】 プレート運動、地殻変動(火山活動、地震、造山運動)の起こるメカニズムについて理解できる【思考・知識】
7月 6/29~ 7/6~ 7/13~ 7/20~ 期末考査	4. 火山と地震 実習: 地震の震源を求める 実習: 地震災害 第2章 1. 地表の変化 実習: いろいろな地形の観察	マグマの性質の違いにより火山活動が異なることを理解する↓ 地震波の特徴について理解し、震源の位置や方向を求める 地震災害の起こる原因について調べ、理解する【思考・技能・知識】 流水の働きと地形について理解する【知識】
8月 8/3~ 8/17~ 8/24~ 8/31~	第2章 2. 地層と化石 実習: 化石の観察 実習: 地層の重なり方と地層中の構造 3. 古生物の変遷と地球環境	様々な化石の特徴をつかみ、環境を推定できる【思考】【技能・知識】 地層中の堆積構造から堆積環境を推定する。また、地層の重なりから地層の新旧などを考察する【技能・思考・知識】 地球環境の変遷・生物の進化を年表にまとめ、理解できる【技能】
9月 9/7~ 9/14~ 9/23~ 9/28~ 中間考査	第3章 1. 大気と運動 実習: 大気圧の大きさを調べる 実習: 雲や雨の成り方を調べる	大気圏の構造と各圏の特徴、大気圧の大きさについて理解する 地球の熱収支の量的関係を理解する【知識・思考】 大気の運動(風)の起こるメカニズムを理解する。【思考、知識】
10月 10/5~ 10/12~ 10/19~ 10/26~	2. 大気の大循環 ①大気の運動 ②日本の四季の気圧配置と天気の特徴 3. 海洋の構造と海水の循環	大気の大循環と各地方の気候の関係を理解する【 " 】 四季の気圧配置を理解し、風や天気の特徴を考察できる【 " 】 季節による海水の構造の違う原因を理解する【技能、思考、知識】
11月 11/2~ 11/9~ 11/16~ 11/24~ 期末考査	①海水の構造 ②海水の運動 実習: 海水の運動と構造を調べる 第4章 1. 太陽系の中の地球 実習: 流星の観察、惑星の観察	世界の海流や鉛直循環の特徴を知り、その原因を考察できる↓ 【思考、知識】 太陽系の天体の形成過程と惑星や衛星の特徴の関係を理解する↓ 流星塵の観察を通して顕微鏡の使い方を理解する【技能】 【知識】
12月 12/7~ 12/14~ 12/21~	2. 太陽とその進化 実習: 太陽観測、太陽の光の観察 実習: 太陽エネルギー量の測定 実習: HR図・恒星の進化	天体望遠鏡を使い、太陽表面の観察ができる。【技能】 ↓【知識】 簡易日射計を用いて太陽放射エネルギー量を測定することができると共に、太陽定数との違いについて考察できる。【技能、思考】 ↓【知識】 太陽の構造や活動の特徴を理解するとともに、地球への影響を知る
1月 1/7~ 1/12~ 1/18~	3. 宇宙のすがた 実習: 宇宙の膨張モデル	太陽のスペクトル観察から、太陽の大気組成や表面温度を推定する HR図を作成し、恒星をグループ分けできる【思考・知識】↑【技能・思考】
2月 1/25~ 2/1~ 2/8~ 2/15~ 2/22~ 学年末考査	第5章 1. 日本の自然環境	太陽やいろいろな恒星の進化の過程を理解できる【知識】 銀河系の構造、宇宙の構造を理解する。また、銀河の後退から宇宙の膨張を理解するとともに、宇宙の歴史(宇宙の誕生~現在~未来)について理解する【知識】
3月 3/4~ 3/8~ 3/15~ 3/23~	2. 地球環境の科学	身近な自然災害について、その原因を理解し、対策について考察できる【知識、思考】 身近な環境問題の現状について理解し、今後の対策について考察することができる。【知識、思考】
言語活動の充実のための学習活動	上記のような実習(観察)を含め、各単元で実習を行い、その際にレポートなどを提出させる。	
評価方法	各定期考査の成績、小テストの成績、実習レポートの成績などを総合して評価する。(【意欲・関心・態度】については、毎時間の授業、およびテストなどで評価する。【技能】については、実験や実習がきちんとできるか、レポートはかけるかなどを評価する。【思考・知識・理解】については、平常の授業やテストなどで学習したことが理解できているかを確認する。)	